

# 九中図書館だより

文京区立第九中学校図書館

令和4年1月 第9号

学校図書館支援員 蛭田康寿子



新しい年、新しい学期になりました。本年もどうぞよろしくお願ひします。

年が明けて最初に見る夢を「初夢」と言いますが、皆さんはどんな夢を見たでしょうか。

縁起の良い初夢を表す言葉に、「一富士、二鷹、三茄子」というものがあります。この言葉のもと、「駒込は 一富士二鷹 三茄子」という川柳です。駒込富士神社の近くに鷹匠屋敷があり、駒込茄子が名産物だという語呂合わせからきているそうです。

また、「三茄子」の後には、「四」から続く言葉もあるのを知っていますか？気になった方は、ぜひ九中図書館で調べてみてください。



## 九中図書館利用案内

開館日 月曜日 ~ 金曜日  
開館時間 昼休み 13:00 ~ 13:20  
放課後 学活終了後 ~ 16:30  
貸出冊数 2 冊  
貸出期間 2 週間

支援員在室曜日は

月・火・木・金

在室時間は

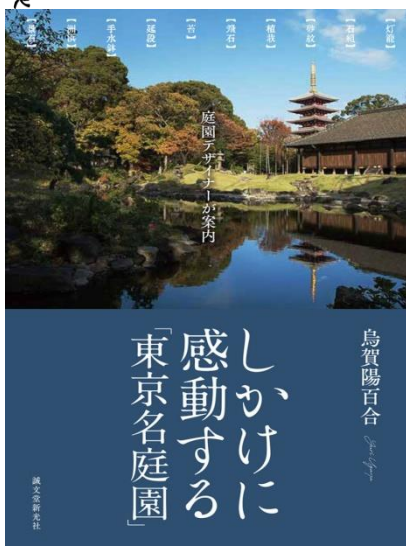
11:30 ~ 16:30

※行事や授業によって

変更になることがあります



## 今月のオススメ本

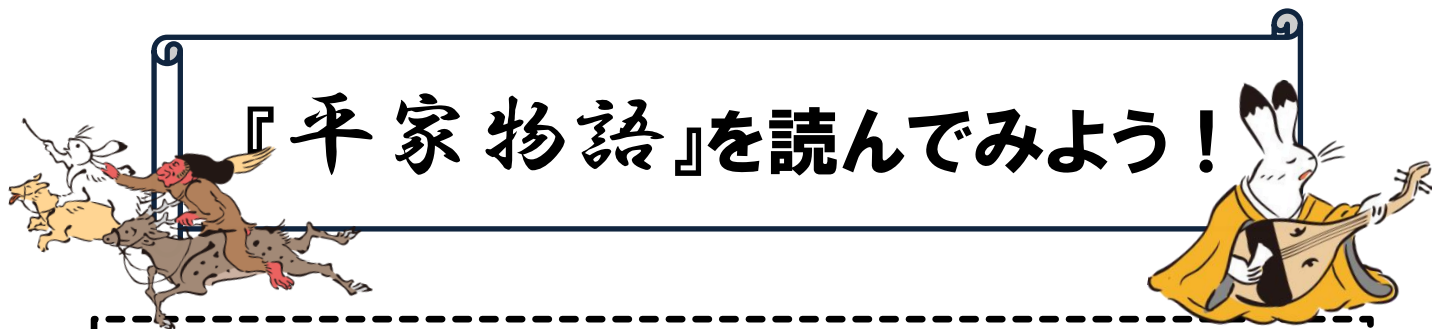


『しかけに感動する「東京名庭園」』【62 ウ】

烏賀陽百合 著 / 誠文堂新光社

駒込駅から徒歩7分の六義園に行ったことはありますか？この公園は、徳川綱吉の側用人である柳沢吉保が自ら設計・指揮をし、7年かけて造成した庭園です。六義園は、和歌で詠まれた場所が園内に作られてあり、それを巡って楽しむ「しかけ」が施されています。

六義園の他にも、小石川後楽園、ホテル椿山荘東京、旧古河庭園、朝倉彫塑館等、日本の四季に思わず感動してしまう「テーマパーク」が紹介されています。



# 『平家物語』を読んでみよう！

「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり」の、あまりにも有名な一節で始まる『平家物語』。平安時代末期に栄華を極めた武士の一族・平家が栄えていたころから、源氏の一族に滅ぼされるまでが描かれた物語です。

今年のNHK大河ドラマにも深く関わる平氏一族の物語は、バトルあり、ミステリーあり、恋物語あり、その上妖怪退治のエピソードまである、「古典」でひとくくりするのはもったいないとても興味深い本です。

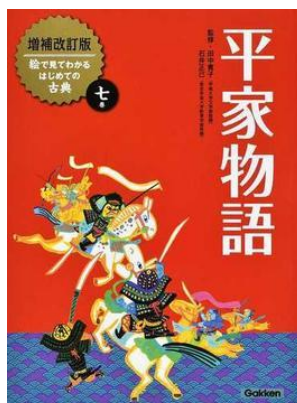
図書館内にも特集コーナーを設けてあるので、ぜひ見に来てください！



『平家物語 ビギナーズ・クラシックス』【913 へ】

角川書店編/角川ソフィア文庫

平家一門の盛衰を、叙事詩的に描いた一大戦記。事件や時間の流れが、簡潔にわかります。



『平家物語(絵で見てわかるはじめての古典)』

【910 エ 7】学研プラス

田中貴子監修

写真やイラストで、古典が苦手な人にもわかりやすく解説されています。

『絵で読む日本の古典 平家物語』【910 エ 4】

田近旬一監修/ポプラ社

平家物語の代表的な部分を、古文と現代語で紹介。あらすじや語意の解説も、コラムや絵で詳しく教えてくれています。

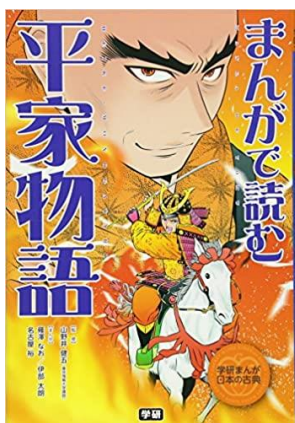


『平家物語図典』

【913 へ】小学館

五味文彦編

実際の武具や合戦の様子、天皇や貴族の生活や習慣等、全ての絵図資料がカラーで掲載されています。



『まんがで読む平家物語』

山野井健五監修/

学研プラス

話の流れがつかめるまんがと、まんがを補足説明したコラムで、内容や時代背景を知ることができます。



『平家物語』【913 1】

石崎洋司著/岩崎書店

『黒魔女さんが通る!』

シリーズが代表作の YA 作家が、現代語で訳しています。歌舞伎等で代表的なシーンを中心に、物語を伝えます。